

技能検定 3 級機械加工（普通旋盤作業）



令和4年2月11日（土）、島根県東部技術校において技能検定3級機械加工実技試験が行われました。

写真は、前日の実技の練習の様子です。

本校の機械・ロボット科2年生の希望者が、昨年より、技能検定3級機械加工（普通旋盤作業）に取り組んできました。

この検定は国家試験で、合格すると技能士の称号が与えられます。

3 級の課題

普通旋盤（センチ間の最大距離が500～1500mmのもの）使用し、
φ60×115程度のS45Cの材料1個及びφ60×55（φ25の穴の
あいたもの）程度のS45Cの材料1個に、内外径削り及びテーパ削り等の切
削加工を行い、はめ合わせのできる部品を2個製作する。

試験時間＝2時間 打ち切り時間＝2時間30分